

特集

## 寄附について 本気で考えてみた



### ボランティア

ボランティア活動を始めたい、ボランティアを募集したい等の様々な相談を受け付けています。また個人、団体でのボランティア登録を受け付けており、登録された方には定期的にボランティアに関する情報をお届けしております。ボランティア活動に興味のある方はぜひご来館ください。



### NPO法人

NPO法人の設立・運営に関する相談や、各種提出書類の相談窓口を開設しています。特に、法人の設立及び定款変更の認証申請書類の作成に関しては、留意していただく事項が多いため、申請書類の作成に関する質問、提出書類の確認をするなどの事前相談を実施しております。また法人の活動状況把握のための訪問や、要望に応じての出前相談会も行っております。



### くまもと・わくわく基金 / その他助成金

「くまもと・わくわく基金」や「その他助成金」に関する相談を受け付けています。「くまもと・わくわく基金」から助成を受けるには、あらかじめ基金団体登録をしていただく必要があります。申請書や報告書など書類の書き方の説明や、団体の運営相談などを受け付けています。また、「その他助成金」に関しては、ホームページでの情報掲載や、窓口での説明・紹介等を行っております。



### Let's go あいぽーと!

あいぽーとでのイベント情報をFM791のラジオで毎週月曜日朝8時40分より配信しています。「Let's go あいぽーと!」を聴いてあいぽーと情報をゲットして遊びに来てください。

放送日 / 毎週月曜日 8:40~

※生放送のため、開始時間が前後する場合がございます

### あいりぽーと

毎月、あいぽーとスタッフが、熊本市内で活動されている団体取材し、FM791のラジオ番組「校区のチカラ」の中で取材報告をしています。

放送日 / 毎月第2金曜日 14:00~



### 動画deあいぽーと

NPO向け講座&あいぽーとの活用法をYouTubeで公開しています。ボランティア情報を探るとき、書類の作成で悩んだときなど、ぜひ活用してください。今後もどんどんアップしていく予定なのでチャンネル登録もよろしくお願いします!

チャンネル登録は  
コチラ



詳細については、お気軽に下記までお問い合わせください。

熊本市市民活動支援センター・あいぽーと

TEL:096-366-0168 FAX:096-366-8830  
Mail:aiport\_kumamoto\_city@joy.ocn.ne.jp



ホームページは  
コチラから





皆さんの  
笑顔が一番の  
モチベーション

平井郁生 さん(90)

**略歴**  
90歳を迎えた現在も、グループホーム、老人ホームなどを中心にお茶・お花を教える現役ボランティアとして活動。取材当日も、自らあいぽーとまで来館してくれました。「折々ボランティア」の常連でもある平井さんを、あいぽーと内で見かけたことがある人も多いのでは？

# クローズアップ人

幼いころに習ったお茶・お花と共に生きてきた人生。90歳を迎えてもなおボランティア活動を続ける平井さんの元気の素にクローズアップしました。

——ボランティアをはじめたきっかけは？  
今から約40年前、妻が徘徊を伴う認知症を発症しました。現在のように介護制度が完備されていなかった時代で、行政が要介護として受け入れているのは65歳以上。当時50代だった妻の介護は自宅で行うしかありませんでした。妻が亡くなった後、13年間自宅で介護を続けた経験（徘徊や家庭に対する要望等）について講演してほしいと呼ばれるようになりました。

講演を続けていく中、子どもの頃から習っていたお茶やお花で、認知症患者のご家族の心の支えになれないかと思い、施設などに声をかけたことからボランティア活動がスタートしました。それから約20年が経ち、いまでも複数の施設にお声かけをいただいています。

——お茶やお花はどこで学んだのですか？  
お茶は小さいころ、伯父さんから教わりました。現在施設でお教えしているのも、お花を生けて壁に掛け軸を掛け、一からお湯を沸かしてお茶を点てる、本格的なスタイルなんです。掛け軸もただ掛けるだけではなく、参加する方の座る位置なども考えておもてなしをします。若い頃は公務員として転勤で全

国各地を回り、その地その地でお茶を教えたのですが、それが今の活動の原点かも知れませんね。

——長年ボランティア活動を続けてきて感じたことは？  
行く先々の施設で、喜んでくださる皆さんの笑顔がいちばんのモチベーションですね。たとえば、グループホームでお茶をお教えしたご婦人たちには、「女学生だった頃に戻りたい！」と喜んでいただきました。身体障がい者の方も初めてのお茶・お花に興味を持たれ、「お花はきれいね」と大変嬉しそうでした。

——これからの目標は？  
これからも自分を必要と思ってくれる先がある限り、お茶やお花はもちろんです。講演も続けていきたいと思っています。今はコロナ禍で行動が制限され、活動も自粛していますが、少しでも人のためになることがしたいです。お茶を楽しむにはポットとティーブルさえあればいいので、今度あいぽーとでもお茶を点ててみたいですね！

eyesは、ボランティアやNPO活動を“つなぎ・育て・見守る”視点(eyes)で制作しています。

## もくじ contents

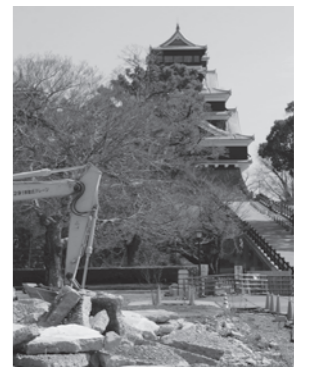
**特集**

- 寄附について本気で考えてみた ..... 02
  - ・日本に「寄附文化」は根付かない？
  - ・寄附の文化は進化中！
  - ・わくわく基金はまちのクラウドファンディング!?
  - ・まだまだあります！寄附のカタチ ～企業が取り組む社会貢献活動～
- クローズアップ人 ..... 01
- わくわく基金の「その後の話」 ..... 08
- 縁-up!くまもと2020 ..... 10
- コロナ禍においてのあいぽーとの取り組み ..... 12
- アクティブNPO ..... 14
- 数字で見るあいぽーと ..... 16
- あいず川柳道場 ..... 17

●表紙について

ご存知我らの熊本城も、多くの方々から寄附を受けています。築城400年の節目となった2006年に、「一口城主」の制度で寄附をした方も多いのではないのでしょうか？現在は熊本城の復旧・復元のための「復興城主」として寄附を募っています。気になる方は下記のサイトをぜひチェック！

【公式】熊本城  
<https://castle.kumamoto-guide.jp/>



# 寄附について本気で考えてみた

「寄付」「寄附」という言葉から、みなさんは何をイメージしますか？「コンビニ募金？赤い羽根？それともテレビ局が行うチャリティー番組？誰かが誰かに願いを託し、資金という形で想いを届ける「寄附」は、実は私達の暮らしにとっても深く関わっているんです！

## — 日本に「寄附文化」は根付かない？

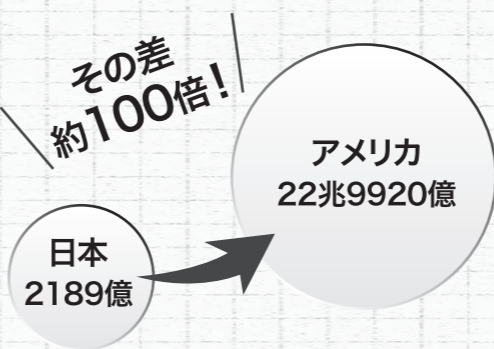
かつて、「日本には寄附文化が根付かない」と言われていました。寄附文化が盛んで、寄附金によって様々な社会活動や福祉活動が成り立っている欧米と比べると、寄附を行う人数も寄附金額も小さく、寄附の精神・文化が浸透していないと言われていたのです。たしかに、内閣府の資料によると2002年の日本の寄附総額は2189億円で、アメリカの22兆9920億円に比べると、非常に低い水準でした。

ところが近年、この傾向に変化が見られます。2010年から発行されている「寄付白書」（日本ファンドレイジング協会）によると、2009年、2010年の日本における個人寄附金額は年間約5000億円。しかし、東

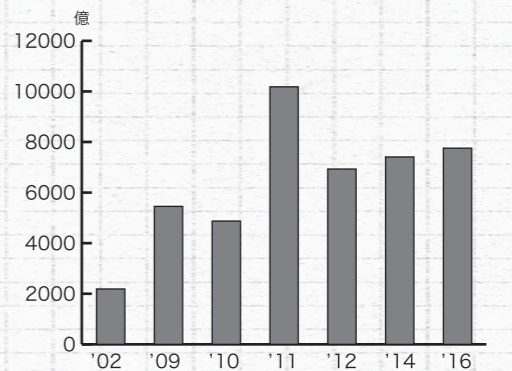
日本大震災が発生した2011年の個人寄附金額は1兆182億円と倍増。寄附者数は7026万人と推計され、なんと20歳以上の日本人の7割が寄附をしたことになりました。

震災以降の年では、6931億円（2012）、7409億円（2014）と推移し、最新版の2016年は7756億円と、寄附市場はこの7年間で1.5倍に増加しました。欧米諸国と比較するとまだ小さな金額ではありませんが、東日本大震災をきっかけに、できる範囲で行う社会貢献としての「寄附」が少しずつ定着していると言えるでしょう。

2002年 日本と米国の年間個人寄附金額



日本における個人寄附金額の推移



## 寄付と寄附の違い

本ページの冒頭にもある「寄付」「寄附」という二つの言葉。どちらも同じく「きふ」と読みますが、両者にはどんな違いがあるのでしょうか？実は、どちらも意味に違いはなく、政府や行政機関が発する公文・法令文では「寄附」、それ以外の一般的な場面では「寄付」を使用するのが一般的なルールとされています。



## 「寄附」の文化は進化中！新しいカタチで、寄附はより身近なものに

国内で急速に寄附文化が浸透し始めたのには、従来型の寄附のほかにも「新しい寄附のスタイル」が増え、寄附の手段が多様化してきたことも影響すると考えられます。寄附を募る団体や寄附金の使い道によって異なる様々な寄附のスタイル、みなさんは全部ご存知ですか？

### 従来の身近な寄附

#### 共同募金

シンボルマークとなっている赤い羽根でおなじみの共同募金。都道府県を単位に、毎年期間を定めて全国で一斉に実施される募金運動。

#### コンビニ募金

現在、最も多くの方が目にする＆参加したことがある寄附のひとつかもしれません。寄附金の使い道も災害支援から地域住民活動まで様々。

#### チャリティーイベントの募金

テレビに代表されるマスメディアや、有名アーティストがチャリティーイベント・コンサートを実施し、売り上げや収益を寄附するもの。

#### 災害時募金

大規模な災害発生に際し、メディアや各種団体で寄附金を募り、被災地への支援に充てることも。熊本地震でも、全国や海外から多くの寄附が寄せられました。

#### 地域のお祭りやイベントに際する寄附

自分達が住む町や参加するイベントを盛り上げるために行う、昔からある寄附のひとつ。神社仏閣へのお布施もこの仲間？

#### スポーツチームへの寄附・企業スポンサーによる協賛

サッカーや野球などのスポーツチームを、企業がスポンサーとして支えるのも寄附の一種。近年はファンである個人からの寄附も盛んです。

### 新しいスタイルの寄附

#### ふるさと納税

生まれた故郷や応援したい自治体に寄附ができる制度です。手続きをすると、寄附金のうち2,000円を超える部分については所得税の控除（還付）、住民税の控除が受けられます。寄附金が使われる地域を自ら選べるといったメリットに加え、寄附金額に応じて地域の名産品などのお礼の品（リターン）がもらえるのも大きな魅力です。

#### クラウドファンディング

「起案者（個人や団体・企業など）」がネット上でプロジェクトを立ち上げ、出資してくれる「支援者」を募集。対価として支援者へリターンを渡すという仕組みです。購入型・寄附型・投資型など様々な形がありますが、共通するのは「この人・この活動を支援したい！」と支援先を選んで寄附や投資ができる点です。

#### 遺贈寄附

遺言によって自分の遺産を寄附する制度です。また、相続した遺族がその遺産を寄附すること、生前に契約していた生命保険・信託による寄附も「遺贈寄附」の一種として考えられます。故人の思いを社会に役立てることができるほか、認定NPO法人への寄附をする場合は相続税の節税にもなるため注目を集めています。

#### ポイントによる寄附

様々なお店のポイントカードや、オンライン上のサービスで貯めたポイントを、社会貢献活動に対する寄附に使うことができるケースが増えてきました。みなさんのお財布の中のポイントカードを誰かのために役立てることができるかも？詳細はポイントの発行元やサービス運営会社などに確認してみましょう。

### 寄附を行いやすい環境が整ってきた？

寄附をする人が増えている背景は、寄附の種類が増えただけではありません。寄附先の対象によっては税金が免除されるなど、税制等の制度面でも、より寄附を行いやすい環境が整いつつあると言えるでしょう。

#### ■寄附金が控除対象となる寄附先の例

- ・認定NPO法人
- ・公益社団法人
- ・公益財団法人 など



# わくわく基金を利用するには？

熊本市市民公益活動支援基金「くまもと・わくわく基金」は、まちづくりの一翼を担う NPO やボランティア団体等の活動を応援するために創設された資金支援のしくみです。あなたの団体で取り組んでいる活動をステップアップ、これから取り組みたい活動をスタートアップするために、わくわく基金を活用してみませんか？

**Q 助成対象となる活動は？**

**A** 以下の 6 つの分野の活動に対して助成を行っています。

- 1：保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 2：環境の保全を図る活動
- 3：生涯学習・子どもの健全育成を図る活動
- 4：文化、芸術、スポーツ、国際協力の振興を図る活動
- 5：まちづくりや地域安全の推進を図る活動
- 6：上記 1～5 に含まれない活動

**Q 助成対象となる団体は？**

**A** 市民公益活動を行い、熊本市内に事務所がある。また、活動拠点が熊本市内にある次の団体を対象とします（暴力団体排除等のため不適格事項の確認を行います）。

- (1) 特定非営利活動法人（NPO 法人）※法人格を有する団体については、特定非営利活動法人に限ります
  - (2) ボランティア団体等の任意団体や地域団体
- ※熊本市の運営補助金の交付を受けている団体は、単独での申請はできません。

**Q 助成申請のスケジュールは？**

**A** 例年は下記のスケジュールで受付・審査・交付を行います。また、申請の際は事前に団体登録（随時受付）が必要です。

- 毎年 11～12 月頃：翌年度事業の助成申請を受付  
 翌年 2 月頃：基金運営委員会によって審査  
 3 月頃：審査結果の通知  
 4 月頃：助成交付の決定  
 4～翌々年 3 月頃：助成事業の実施・報告

**Q 助成の種類は？**

**A** 下記の 2 種類の助成があります。

- ・ステップアップ助成：主に熊本市民を対象とした市民公益活動に対する助成
  - ・スタートアップ助成：設立後 3 年未満の団体が行う上記の活動に対する助成
- ※いずれも、一定の要件があります。

くまもと・わくわく基金では、単なる事業費の助成だけでなく、情報発信の手法・事業の進め方の相談支援、人材や資金等の活動資源の確保等の相談支援などのサポートも行っていきます。くまもと・わくわく基金に関するご相談はあいぽーとの窓口でお気軽にどうぞ！

市民活動支援センター  
 あいぽーとホームページ  
 くまもと・わくわく基金  
 (熊本市市民公益活動支援基金)



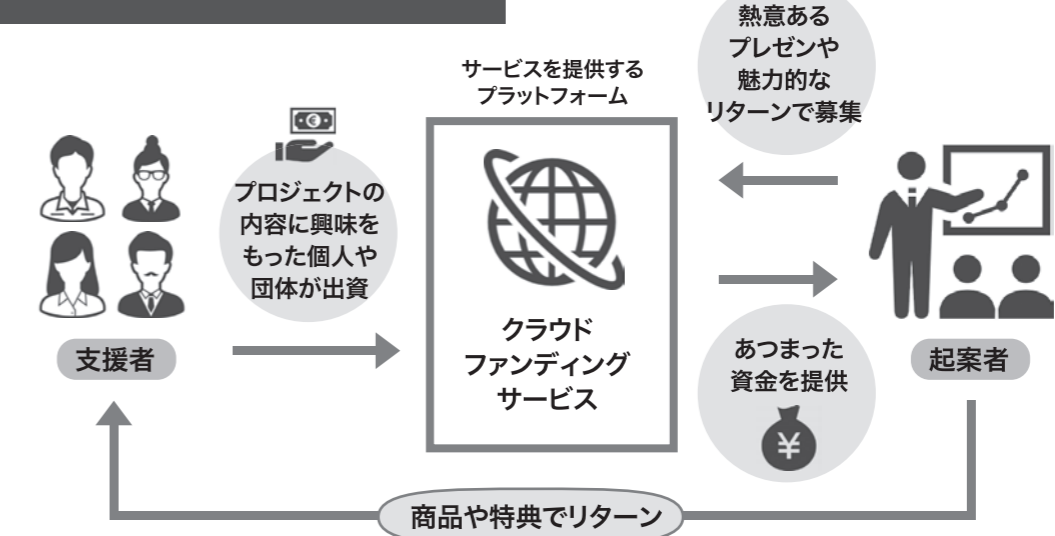
**ミニコラム** 非営利団体を支えているのは…寄附！？

私たちの生きる現代社会においては、自然災害、環境問題はもちろん、少子高齢化、過疎化、貧困による格差、介護、DV など、さまざまな問題が存在します。それらの社会問題の解決を目的に活動しているのが NPO やボランティアグループなどの非営利活動団体です。その中のひとつである「NPO 法人」だけを見ても、全国で約 51,000 団体（2020 年 12 月）あり、全国のコンビニエンスストアの店舗数と並ぶほどの数。他の法人格や任意団体を含めるとその何倍もの数の団体が存在しているのです。

しかし、その活動内容の性質上、受益対象となる人たちから料金を徴収することは非常に困難です（例：被災者やホームレスの人たちを対象とした活動を行っても、その人たちから収益を得ることができない等）。このため、大半の非営利活動団体はその活動資金を「補助金・助成金」と「寄附金」で賄っているという実態です。

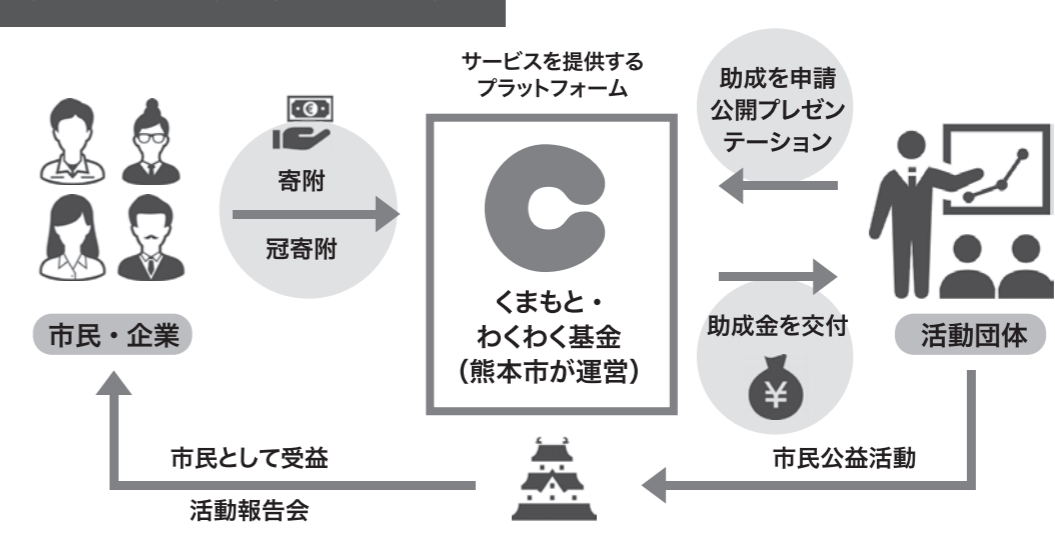
とは言え、行政から出る「補助金・助成金」は原資に限りがあるうえ、特に地方の自治体では財政のひっ迫により多くの予算が確保できないケースが多く、私たちの住む熊本市も例外ではありません。このことから分かりますとおり、非営利団体の活動を活性化し、社会問題の解決に取り組むためには、これらの活動を支援するための寄附が非常に重要となってきます。前述の様々な社会問題は、いつでも、誰でも当事者になりうるもの。これらの解決を目指す活動に共感し「寄附」をすることの意味は、単なる「善意」に留まらず、「社会貢献活動に参加すること」、ひいては「自分や子孫が生きていく社会への投資」でもあるのです！

クラウドファンディングのしくみ



新しく開発する商品や作品の制作費を募り、プロジェクトによって作られた成果物をリターンとして送る「購入型」、人物やプロジェクトの内容に惹かれたファンやスポンサーがその活動を支援する「寄付（寄附）型」、実施したプロジェクトによる収益から金銭的なリターンを得る「投資型」があります。

くまもと・わくわく基金のしくみ



助成金の種類には新たに開始される市民公益活動を応援する「スタートアップ助成」、既存の事業をより発展させるための「ステップアップ助成」があります。また、基金の名称に企業・団体の名前が冠せられる「冠寄附」の制度も設けられています。助成を行う団体については、申請時の公開プレゼンテーション、事業実施後の活動報告会など、寄附金がどのように活かされているか確認することができます。

上図のように、プラットフォームを運営する組織が仲介となって、起案者と支援者を繋ぐインターネット上のサービスが「クラウドファンディング」です。その市場規模は日本国内でも 2,000 億円（2018 年）を越え、毎日いくつもの新しいプロジェクトが募集されています。

対する「くまもと・わくわく基金」は、熊本市が仲介となって市民公益活動（まちをよりよくする活動）を行う団体と寄附者を繋ぐシステムです。市民の皆さまや企業からの「社会に貢献したい!」という想いを寄附金として集め、活動団体への助成金という形で保健・福祉・教育・医療・自然保護など様々な分野の市民公益活動を応援する制度となっています。

大きな特徴は、助成を受けた団体が行う活動がまち・社会をより良くし、その恩恵は廻り巡って私たち市民に享受されます。そう、わくわく基金のリターンは、まちを通じて還元されるんです！

くまもと・わくわく基金は  
 まちのクラウドファンディング!?

前ページでもご紹介した「クラウドファンディング」ですが、実は「くまもと・わくわく基金」とも意外な共通点がたくさんあるのはご存知でしたか？ 両者の仕組みを図解で見比べてみましょう。



「くまもと・わくわく基金」へのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

熊本市民の皆さま、法人・団体等の皆さまからのご寄附は、令和3年1月10日現在、28,780,066円となっております。ご協力に厚く御礼申し上げます。

今号では、令和2年7月11日から令和3年1月10日の間にご寄附をいただきました皆さまへ感謝の意を込め、以下にご芳名を掲載させていただきます。皆さまのさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【一般寄附】

- 一般財団法人 熊本国際観光コンベンション協会職員一同 様 ..... 15,000円
- 株式会社 熊本市リサイクル事業センター 様 ..... 7,255円

《ご要望によりお名前のみ公開希望の方》

- |            |             |            |                      |
|------------|-------------|------------|----------------------|
| ● 赤峰 律子 様  | ● 桑野 恭輔 様   | ● 道家 梨花 様  | ● 松本 光裕 様            |
| ● 有江 寛隆 様  | ● 柴原 裕子 様   | ● 中尾 僚宏 様  | ● 三浦 幸博 様            |
| ● 飯崎 智也 様  | ● 桑原 芳文 様   | ● 中間 健太郎 様 | ● 水野 直樹 様            |
| ● 伊形 治美 様  | ● 桑原 喜代美 様  | ● 中村 章吾 様  | ● 安田 征司 様            |
| ● 伊形 友理奈 様 | ● 小池 宏幸 様   | ● 永田 賢正 様  | ● 柳原 秀哉 様            |
| ● 石原 久嗣 様  | ● 小島 秀樹 様   | ● 永野 康裕 様  | ● 山下 茜 様             |
| ● 岩本 清昭 様  | ● 穴戸 文男 様   | ● 野口 健志 様  | ● 弓削 秀和 様            |
| ● 岩元 瑞紀 様  | ● 下田 隆文 様   | ● 橋爪 謙太郎 様 | ● 吉田 奈穂子 様           |
| ● 上田 真実 様  | ● 白石 直子 様   | ● 波多辺 繁 様  | ● 吉野 りつ子 様           |
| ● 上村 清美 様  | ● 白石 昌隆 様   | ● 馬場 太郎 様  | ● 吉村 俊久 様            |
| ● 上村 亮 様   | ● 杉本 幸生 様   | ● 瀧田 孝子 様  | ● E-clean 様          |
| ● 上村 鈴治 様  | ● 杉山 泰司 様   | ● 濱中 祐哉 様  | ● 有限会社 オー・エス収集センター 様 |
| ● 浦田 憲治 様  | ● 瀬井 健人 様   | ● 林 紘太郎 様  | ● 株式会社 オークス熊本 様      |
| ● 太田 康文 様  | ● 祖川 万全 様   | ● 東 博昭 様   | ● 株式会社 お菓子の香梅 様      |
| ● 小川 延宏 様  | ● 園田 卓実 様   | ● 廣瀧 宗美 様  | ● 株式会社 熊本シティエフエム 様   |
| ● 甲斐 怜志 様  | ● 高智穂 さくら 様 | ● 福嶋 誠也 様  | ● 熊本新明産業 株式会社 様      |
| ● 勝谷 知美 様  | ● 竹田 逸夫 様   | ● 藤岡 明弘 様  | ● 白鷹 様               |
| ● 川上 由華 様  | ● 竹田 靖宏 様   | ● 藤本 喬太 様  | ● NPO法人 スポレク・エイト 様   |
| ● 河野 光彦 様  | ● 田尻 一誠 様   | ● 古木 紳一郎 様 | ● 有限会社 石翔 様          |
| ● 喜佐田 充伸 様 | ● 田尻 俊治 様   | ● 堀田 優里 様  | ● 株式会社 パースト24 様      |
| ● 木村 みどり 様 | ● 田中 剛 様    | ● 前田 尚史 様  |                      |
| ● 清田 光治 様  | ● 田中 美香 様   | ● 益岡 宏規 様  |                      |
| ● 工藤 謙治 様  | ● 角田 俊一 様   | ● 松江 慎太郎 様 |                      |
| ● 工藤 万佐子 様 | ● 土井 和子 様   | ● 松本 富士男 様 |                      |

※その他募金箱及び公開を希望されなかった方 50名

寄附をお考えの方

「くまもと・わくわく基金」への寄附は、地域活動推進課窓口へ直接寄附金をお持ちいただく方法と、事前に必要事項を記入した「寄附申出書」を地域活動推進課へ送っていただき、その後返送された「納付書」をもって金融機関にて寄附金をご入金いただく方法があります。他にも熊本市役所本庁舎1階およびあいぽーとに募金箱を設置しております。寄附額に制限はありませんが、2,000円以上ですと、地方公共団体に対する寄附として「ふるさと納税」扱いとなり、税制上の優遇措置を受けることができます。また、「くまもと・わくわく基金」への寄附は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」や「楽天ふるさと納税」でもお申込みできます。寄附のお申し込みやお問い合わせは、お気軽にあいぽーとまでご連絡ください。

あいぽーと TEL: 096-366-0168  
ホームページ [http://www.kumamoto-aiport.com/kumamoto\\_wakuwaku/](http://www.kumamoto-aiport.com/kumamoto_wakuwaku/)

まだまだあります!寄附のカタチ  
企業が取り組む社会貢献活動

個人の寄附や参加による社会貢献活動も盛んな昨今ですが、企業が主体となつての社会貢献はさらに幅が広がります。経営者の方はもちろん、従業員として働く方からも「自分の会社で社会貢献を!」と声を上げてみてはいかがでしょうか?

活動場所・スペースの提供

非営利活動を行う団体へ、会議や作業などを行う場所・スペースを提供する支援方法。以前からも要望は多かったのですが、コロナ禍においてさらにそのニーズが高まっています。「提供できますよ!」という企業の方、活動団体とのマッチングのご相談をぜひあいぽーとまで!

物品やサービスの提供や活動団体との協働

自社の商品やサービスを提供することによって活動団体を応援したり、受益者へ直接支援する方法もあります。また、自社の専門分野と関連した非営利活動において、企業と非営利団体が協力して行う「協働社会貢献」も、今後増えていくのではないのでしょうか?

資金提供による支援

もっとも手軽に行える社会貢献活動のひとつです。通常の寄附に加え、非営利団体の賛助会員として参画するなど、多種多様な支援のスタイルがあり、自社の専門分野と異なるジャンルの活動を支援したい、特定の活動を応援したいときに有効な選択肢です。前ページで詳しくご紹介した「くまもと・わくわく基金」もそのひとつ。自社の名前が基金に冠せられる「冠寄附」の制度もありますよ。

寄附金付き自動販売機の設置

自動販売機の提供事業者との契約で、売り上げの一部が寄附金となる自動販売機を設置することも可能です。従業員が多い事業所や、多くの利用者が自動販売機を使う施設にピッタリの社会貢献ですね。

あいぽーとホームページ  
社会貢献型自動販売機の設置



「くまもと・わくわく基金」への寄附が  
ふるさと納税サイトで申し込みできます!

熊本市では、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」「楽天ふるさと納税」での寄附受付を行っています。ふるさと納税の一種である「くまもと・わくわく基金」への寄附も申し込みが可能です。

「ふるさとチョイス」



楽天ふるさと納税



クレジット決済やマルチペイメントなど、決済方法を選択でき、申し込みから支払いまでの手続きをいつでも簡単に行うことができます。 ※熊本市内にお住まいの方は、「城主証」以外の感謝の品はお受け取りいただけません。熊本市では、一定額(10,000円)以上の寄附をいただいた方に対して、寄附金額に応じて「感謝の品」を進呈しています。「くまもと・わくわく基金」での寄附も、ふるさと納税として申し込みが可能です。

お問い合わせ

熊本市市民活動支援センター・あいぽーと(ウェルパルクまもと1階) TEL: 096-366-0168  
助成や寄附に関するお問い合わせは、お気軽に「あいぽーと」までご連絡ください。



# くまもと・わくわく基金 その後の話

くまもと・わくわく基金の助成を受けた団体が、その後どのような発展を見せたのかを追跡するこのコーナー。今回取材する団体は、平成24・25年度、29・30・31年度とこれまで5回にわたって助成を受けた「うえき自然塾」です。大規模な事業に取り組む同団体は、わくわく基金からの助成をどのように活用してきたのか。そして、コロナ禍で一変した世の中で、これからどのように活動していくのか。塾長の野中さんに尋ねました。

平成24・25年度、  
29・30・31年度助成団体  
うえき自然塾

平成19年設立。  
少子高齢化が進むとともに  
自然環境も失われる中、  
「豊かな自然の中で思いっきり  
触れ親しみながら、  
たくましく生きる知恵と技を身につけた  
人材を育てることを目標に、  
北区植木町の里山を  
舞台に活動。」

## どんな事業？

平成24年度助成事業  
子ども達に自然環境を大切にする心や  
たくましく生きる力を育成する親子野外体験活動

平成25年度助成事業  
野外活動を通して子ども達に生涯にわたって  
たくましく生きる力の基礎を育成する活動

平成29～31年度助成事業  
里山での親子自然体験活動  
北区植木町の田原地区の里山を整備し、  
親子で参加できる自然体験活動を開催。  
自然環境を大切にする心、たくましく  
生きる力を育むことを願い、  
「作る」「食べる」「遊ぶ」の3つを軸とした  
活動に取り組みました。



とある  
塾長：野中 昶 さん

子ども達に優しく  
たくましく育ててほしい！  
自然の中で生きる知恵と  
技術を身につける、  
そんな活動を続けています。



## Q 活動を通じて様々な出会いが！

「活動の軸になるようなものを作り  
たい！」と、ピザやパンを焼くための  
石窯を作るようになったのですが、そ  
のため小屋づくりと材料集めなど



も大変で、三角の食体験道場の方、  
仲間の元大工さん、鉄工所関係の方  
など多くの方に協力いただいて完成し  
ました。また、参加者から「この自然塾  
の歌が欲しい」という声が上がったと  
きは、大学の先生たちに協力いた  
だいて「大地の子」という歌を作り、現  
在も活動のはじめに参加者全員で合唱  
しています。他にも様々なことで皆さ  
んの協力を得ながら、それぞれに簡単  
なことはありませんでしたが、振り返  
れば楽しいことばかりでしたね。

## Q 設立のきっかけは？

私が定年退職を迎える年、「自然体  
験活動を通して子育てを！」という思  
いで集まった仲間たちとともに活動を  
スタートさせました。山に生えている  
竹を使った「作ること」を中心にしよ  
うと決まりましたが、集まった人たち  
は経験豊富な強者ぞろいでしたから、  
あれもしたい、これもしたいと…活動  
内容がどんどん広がり、まとめるのに  
苦労しましたね。



竹を使って半球形のスタードームも作りました

## Q 「くまもと・わくわく基金」との 出会いは？

ゼロからのスタートだったので、活  
動するにはかなりの資金が必要でし  
た。スタート資金は、仲間がそれぞ  
れの知人へ本活動の趣旨を説明して寄  
附をお願いしましたが、安定して活動  
を続けていくために、今度は植木町役場  
(現北区役所)に相談したり、各種  
団体企業の支援基金などを調べていく  
中で、その一つとして「くまもと・わ  
くわく基金」の存在を知りました。様々  
な助成金を調べて検討したんですが、  
使い道の制限がいろいろとありまし  
て…。そんな中で、一番思ったとおり  
に使用して、私たちの活動に合致して  
いたのが「くまもと・わくわく基金」で  
した。助成を受けることができ、あ  
る程度充実した活動を進めること  
ができるようになりました。

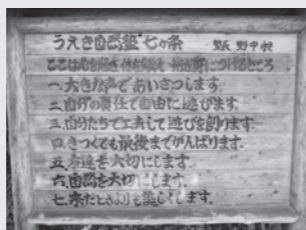
## Q 助成を受けることによって 変化はありましたか？

うえき自然塾の認知度も高まり、  
主催者としての意欲も増してきました  
ね。活動を始めたころはボランティア  
リーダー達が子ども達に対して「指導  
する」という意識が強かったのですが、

## Q 今後の活動予定や展開は？

助成を受けた効果も相まって認知度  
もアップし、参加者のリピーターも増  
えて、活動自体は安定してきました。  
ですが、私たちボランティアリーダー  
の高齢化が進んでいるため、新しい仲  
間を迎えることが必要です。そのため  
にも、活動をより魅力的なものにする  
べく、参加者や仲間の意見、あるいは  
専門家などのアドバイスを参考に工夫  
していきたいと思っています。また、  
新型コロナウイルス感染症の影響もあ  
り、昨年3月から活動休止の状態です。  
その間も、里山の整備作業はスタッ  
フ等で行なっていますが、このような状  
況下でどのような活動ができるのか…  
大きな転換期にきていると思います。  
新たな道を探り、歩みを進めていき  
たいですね。

## うえき自然塾 七カ条



- 一、大きな声であいさつします。
- 二、自分の責任で自由に遊びます。
- 三、自分たちで工夫して遊びを創ります。
- 四、きつても最後までがんばります。
- 五、友達を大切にします。
- 六、自然を大切にします。
- 七、来たときよりも美しくします。

設立して14年目の「うえき自然塾」。現地に赴くと大きな「うえき自然塾 七カ  
条」が迎えてくれます。例年であれば、月に1回の活動日にはたくましい子ども  
達、一緒に楽しむ大人たち、そして「うえき自然塾」ボランティアリーダーの皆  
さんたちの笑顔が溢れる場所でした。「日も早くみんなの笑顔が戻ってくるこ  
とを願ってやみません。」



団体の自己紹介&わくわく基金の紹介(熊本市より)の動画をアップしました!各団体の熱い想いをぜひご覧ください!

<p><b>熊本市地域活動推進課</b></p>  	<p>スマートフォン・タブレットのカメラで二次元バーコードを読み取って再生してください。詳細な活動内容はリンク先の動画概要欄の「活動紹介動画」からチェック!</p> 
<p><b>NPO 法人 KP5000</b></p>  	<p><b>エコ村伝承館</b></p>  
<p><b>特定非営利活動法人 顔晴れる</b></p>  	<p><b>NPO 法人 くまもと新創生プロジェクト</b></p>  
<p><b>NPO 法人 ガット</b></p>  	<p><b>NPO 法人 せいしとらんし熊本</b></p>  
<p><b>NPO 法人 身近な犯罪被害者を支援する会</b></p>  	<p><b>熊本転入ママの会 くまてん</b></p>  
<p><b>NPO 法人 ディスカバリーくまもと</b></p>  	<p><b>熊本キャリアカフェ・MIRAI</b></p>  

応援したい団体や、一緒に活動してみたい団体は見つかりましたか?  
あなたの社会貢献活動がよりよいものになりますように♪

社会貢献への想いを「縁づくり」で支援!くまもと・わくわく基金

# 縁-up! くまもと2020 オンライン on-line

**社会貢献の想いを「縁づくり」でつなぐ!**  
「くまもと・わくわく基金」では、熊本市をよりよくするために活動する団体(市民公益活動団体)と、活動を応援する市民の皆さん(寄附者)をつなぐマッチング事業に取り組んでいます。どんな団体がどんな事業を行っているのか深く知ること、今までなんとなく行ってきた「寄附」も目的・意味をもった「社会貢献活動」にワンランクアップ!

- ▶ **市民公益活動団体を知ること...**
- ・応援したい団体がみつかる
  - ・社会貢献に取り組む「仲間」を見つけて、熊本市をより良くする活動ができる

**要チェック!!**  
「関心があるジャンルの社会貢献」が団体支援や仲間を通して可能になります!

- ▶ **「くまもと・わくわく基金」を知ること...**
- ・寄附につながる
  - ・「熊本市をよりよくしたい」という想いを寄附というカタチに変えて実現できる

**要チェック!!**  
寄附額に応じて、熊本市の観光文化施設の入場料が1年間免除されます!

## 今年度はYouTubeを利用したオンライン配信での開催となりました!

まずはこちらの二次元バーコードを読み取り、YouTubeであいぼーとをチャンネル登録よろしくお願いします!



- ボランティア募集や市民活動に関わるミニ講座も視聴できます。
- 事業報告書の書き方や役員変更登記に関する解説など、NPO法人運営に役立つ情報も公開中!



## 感染症セミナー

「そもそも感染症とは？」を考えるセミナーを、リアル&リモートで実施。

8月19日(水)

### 基礎知識編「ウイルスと体の仕組みについて」

講師：長藤洋一さん(KMバイオロジクス株式会社)

免疫の仕組み／インフルエンザが毎年流行するのはなぜ？／「ワクチン」って？／新型コロナウイルスについて／病気になるためには



【感想】ウイルスと細菌の違いも分かりませんでした。ウイルス(特にコロナ・インフルエンザ)は長く付き合えないといけないことや、予防として手洗い、うがいなど自分に出来ることを実践するのが大切だと分かりました。

8月25日(火)

### 災害編「災害と感染症について」

現役看護師 土井裕加里さん(看護師 ※リモート参加)  
ミキティさん(薬剤師)

災害の環境における感染症対策について／ゲーム「クロスロード」で感染についてディスカッション／防護服の着脱体験



【感想】防護服を初めて着ました。外す際に、とても慎重に脱がないと防護服を着ている意味がないことが分かりました。

## 人吉・球磨災害支援

2020年7月に起こった人吉・球磨地方の大規模水害。

### 事前ボランティア説明会

感染拡大防止のため、熊本県外からのボランティアの受け入れを中止した人吉・球磨の災害支援。多くの熊本県民に関心を持ってもらい、また現場に不安なく参加できるようにあいぽーとにて説明会を開催しました。



### 傾聴を学ぶ

相手の言葉を認め、受け止める「傾聴」というスキルを学び、被災者の方々の心に寄り添った支援に役立てました。

【感想】相手のことを受け止め、認め、話をしっかり聴くことを心がけています！

【感想】話を聴くにも、どうしてなど疑問を持ちたり大きくなりすぎたりすることによって話している人の伝わり方が大きく変わるんだと感じました。



### Let's go ボランティア

あいぽーとスタッフが同行し、初めて参加する方、リピーターの方、合わせて10名で災害ボランティアに参加しました。今回は球磨方面のボランティアでしたが、現地はまだボランティアのチカラが必要な環境でした。20分おきに休憩をはさみ、泥のかき出しや食器等の洗浄、泥に含まれた危険物を取り除く作業を行いました。

【感想】最初は力になれるか不安でしたが、自分にできる作業もあることがわかったので、参加してきました！



### マスク提供ボランティア



場所や時間等に左右されずにできるボランティアとして、マスクが品薄になった時期にスタート。個人・団体から提供された3,000枚を超えるマスクを、これまで約100団体にお届けしました。

### 縁-up! くまもと 2020 動画配信



従来は団体・寄附者が顔を合わせる交流会を開催していましたが、今回はYouTubeを利用したオンライン形式で実施。詳細はP10・P11をチェック！

# コロナ禍においての あいぽーとの取り組み

生活様式や人と人との関わり方など、社会の在り様がまさに一変した2020年。蔓延する新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、あいぽーとでも新しい取り組みや、従来とは異なるアプローチを多数試みてきました。

## 動画 de あいぽーと

あいぽーと 動画

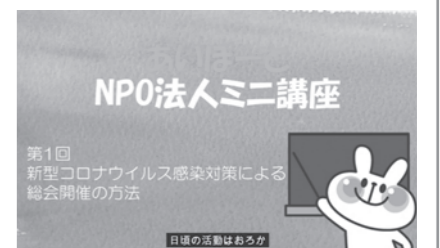
検索



あいぽーとが臨時休館となった際に、相談が多い内容をNPO法人向け動画として公開しました。あいぽーとのホームページを活用してボランティア情報を検索する方法もアップ！

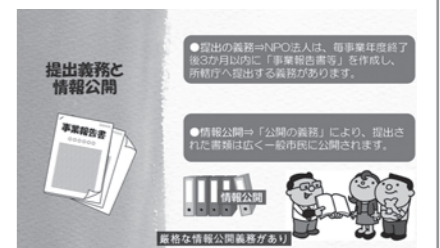
### 新型コロナウイルス感染対策による総会開催の方法

NPO法人には年1回の総会の開催が義務付けられていますが、新型コロナウイルス感染症の影響で通常の活動・総会の開催が難しい団体も多数あります。コロナ禍の中でもできる「3密」を避けた総会の開催方法を紹介しています。



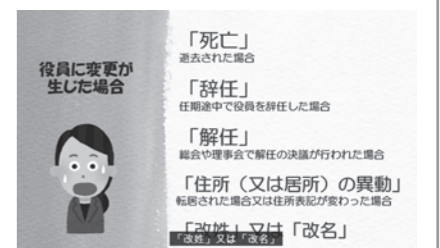
### 事業報告書等提出の確認(基礎の基礎)

3月末が決算の法人の場合、書類の提出期限は6月末。準備はできていますか？ 毎年度提出が義務付けられている事業報告書について、基礎の基礎から説明しています。



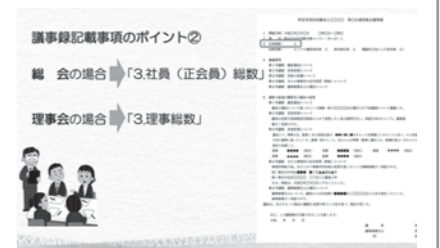
### 役員変更と登記と実務

NPO法人は登録している役員情報に変更があったり、任期満了に伴う役員改選を行った際には、役員変更等の提出や、法務局への登記が必要な場合もあります。変更・再任に必要な知識、手順を説明します。



### 議事録の書き方

意外と難しいNPO法人の議事録の書き方。それぞれの記載事項のポイントなどを詳しく説明しています。



### あいぽーとホームページ活用法 ～ボランティア募集情報検索編～

「ボランティアをしてみたいけどどうやって探したらいいかわからない…」 「どんなボランティアがあるのか調べてみたい…」 そんなあなたに！ あいぽーとホームページ内のボランティア募集情報の検索方法を伝授します！







# アクティブNPO

今回紹介するアクティブなNPOは、相手の言葉と心に寄り添う“傾聴”の活動をしている「NPO法人傾聴ネットキーテーション」です。高齢者の施設訪問を中心に、地域支援や子育て支援など活動の幅を広げる同団体の想いについて、理事長の平江さんにお話を聞いてみました。



高齢者から10代まで幅広い人々を対象に活動

2年前に前理事長からバトンを受け取り、現在では高齢者の施設訪問だけでなく、子育て世代や高校生への講演など活動の幅を広げています。今年度は感染症予防対策の為、思うように動くことができませんでしたが、少しずつ活動を始めました。誰かとゆっくり話をしたい、悩みを聞いてほしい、自分の話を聞いてほしいと思った方に気軽に参加して頂ける『傾聴カフェ「花ことば」』を、月に1回、あ



れた後は気持ちが楽になった、すつきりしたと言ってもらえます。また、熊本地震後から城南町や御船町で、個別訪問や仮設住宅にお伺いしての傾聴活動を4年間続けました。他にも、みなし仮設にお住いの方々との交流会に参加しました。皆さんのお話を聴くことで悩み、不安などを少しでも軽減し、笑顔になって頂くことが出来て嬉しいです。昨年の人吉・球磨豪雨災害でも心のケア支援として傾聴活動を続けていますが、コロナ禍のため思うように活動できない状況に悩んでいます。

誰でも参加できる  
「傾聴ボランティア養成講座」

傾聴ネットキーテーションでは、年に2回、養成講座を実施しています。傾聴に興味がある、傾聴ボランティアを始めたいと思っている方でしたら、どなたでも参加できますよ。まず傾聴がどのようなものか15時間の養成講座で学んで頂き、希望する方は会員として、各地で実施される傾聴活動に参加して頂いています。近年

相手に寄り添い真摯に「聴く」

いま、「傾聴」が求められています

被災地の学生たちに感銘を受けて

活動を始めたのは前理事長の菊池美保子です。阪神淡路大震災の現地に居合わせ、地元の学生たちと一緒にボランティア活動をした彼女は、被災者の様々な感情にも優しく対応している学生たちの姿に感心し、その理由を尋ねたそうです。彼らが大学で学んでいるという「傾聴」について知り感動した彼女は、その後自らも東京で「傾聴」を学ぶことに。そこで学んだ知識や技術を広く伝えたいとの思いから、平成17年に立ち上げたのがこの団体です。

「傾聴」って、なに？

傾聴とは、相手が思っていること、伝えたいことをしっかりと受け止め、分りあう為のコミュニケーションスキ



ルです。相手の心に寄り添ってしっかりと聴くことで、話し手が話したいことや伝えたいことを受容・共感的な態度で「聴く」こと、とも言えます。活動で大切にしていることは、「相手を知りたい」という気持ちです。最初から上手に聴くことはできませんが、積み重ねが重要で、まず人間関係を築くことから取り組みます。相手の気持ちに寄り添い最後まで話を聴き、相手の話を否定したり価値観を押し付けたりしないように心がけます。

今後の活動や目標は？

まだまだ「傾聴」を知らない方はたくさんいらっしゃいますし、「話を聞いてほしい」と思っている方も多くいらっしゃいます。また、自分自身が成長できることも、傾聴の醍醐味です。より多くの方に知って頂くためにも、傾聴カフェの会場をもっと増やしたいところです。一緒に活動する会員が増えたら、東西南北に支部を作って活動したいと構想しています。傾聴の講演をリモートで行う新しい試みも始めていますが、施設への訪問を再開するためにも、早くコロナ禍が収束してほしいと願っています。



## 取材後記

人が生活するためには、必ず話をする相手が必要です。日々の暮らしの中で自分の話を聴いてほしいと思っている方が多くいることを知りました。傾聴は話したい相手の方

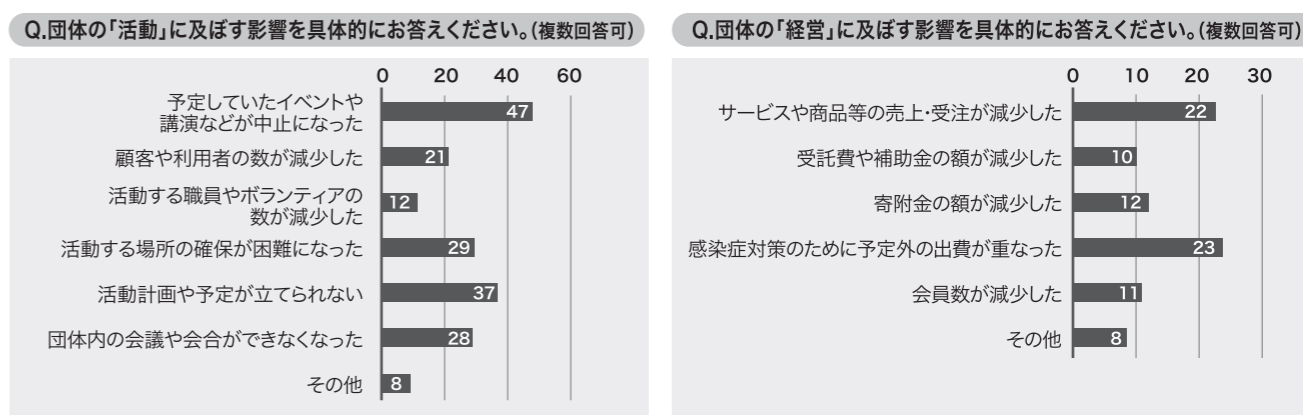
り、社会貢献活動に繋がっていることを実感しました。相手の心を和らげ理解するためには、「生懸命話を聴くこと」の大切さを教えられたように思います。



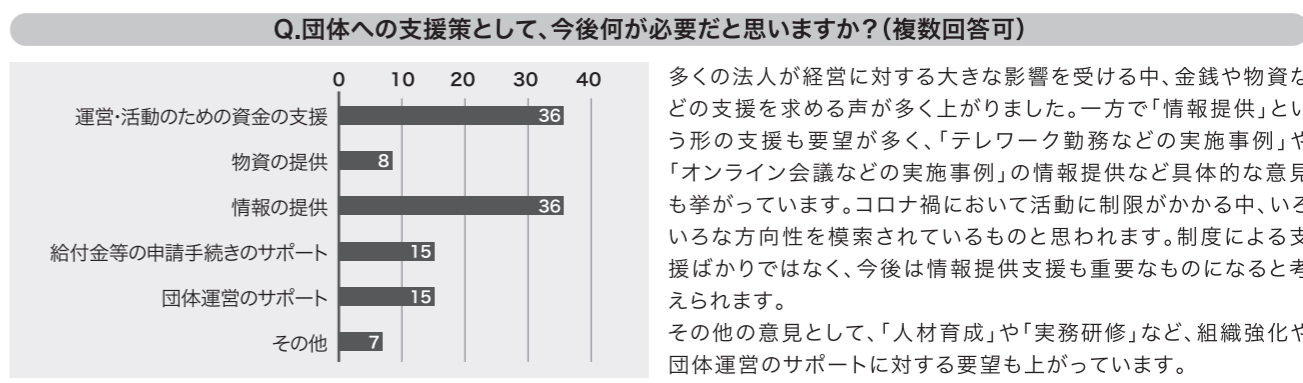
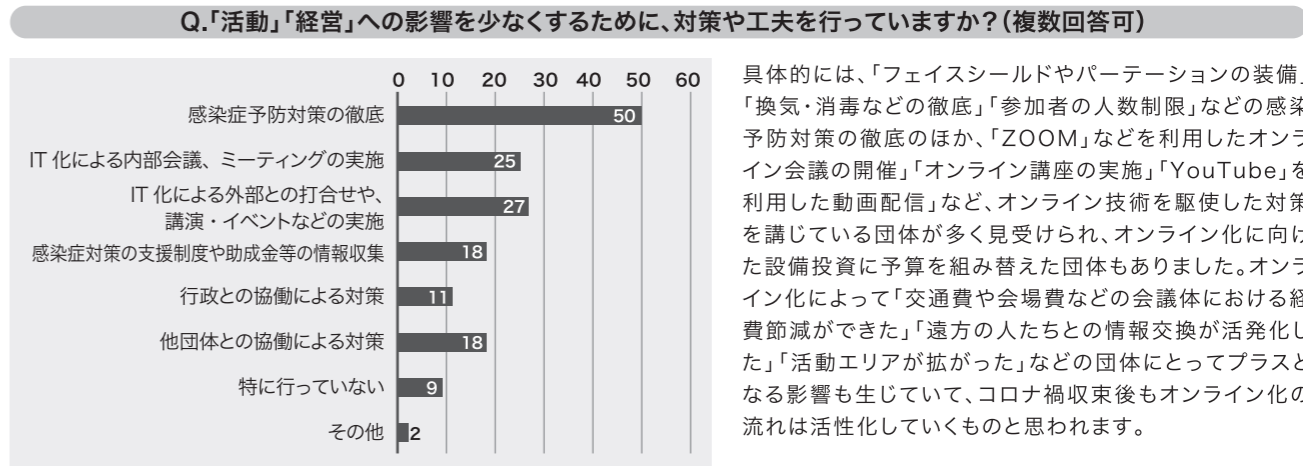
# 数字で見る“あいぽーと”

1年以上にわたり新型コロナウイルスの感染拡大が深刻な状況を迎える中、市民活動団体にも大きな影響を及ぼしています。あいぽーとでは、熊本市所管のNPO法人に対しアンケート調査を実施し、団体に及ぼす影響やその対策、これからの展望などについて調査しました。(詳細な集計結果はあいぽーとのホームページにて掲載しています)

実施期間 2021年1月30日~2月7日 回答数 66件



新型コロナウイルス感染症の拡大は、9割の団体が「活動」に、8割の団体が「経営」に影響があると回答しています。人が「集まる」ことに対する自粛と制限により、活動そのものやそれを企画運営するための会議体も開くことがなかなかできない、さらに経営的な圧迫が生じることで、活動の安心運営に苦慮されている状態が続いていると思われます。また、「(団体が)支援を行っている方の生活に大きな影響が出ていて、更なる支援が必要となった」との意見もあり、このような状況が長引くと、団体への影響のみならず要支援者に必要な支援・援助が不十分になるという懸念があります。



多くの団体が厳しい運営状況にありながらも、様々な工夫を試みながら日々活動しています。新型コロナウイルス感染症の拡大が世界中の人たちに暗い影を落としている中、地域や社会問題の解決に向けて活動する市民活動団体の需要は益々拡大していくものと思われます。

## あいず川柳道場

今回のお題 **新生活** 毎回力作揃いのあいず川柳道場。最近投稿作品の数も非常に多く、毎回選考も盛り上がり上がっています！  
 今回のお題は「新生活」。未だ続く自粛生活で感じた悲喜こもごもを作品に込めて頂きました。

家族との 絆深まる 新生活 (北区 ちるらんマニア)

井戸端会議 今はスマホで グループトーク (西区 邦子)

お出かけは 家の戸締り マスク着け (東区 ひでじ)

新生活 生ごみ減って プラ増える (中央区 本田 毅)

身に付いた 生活変える 気苦労よ (東区 ささちゃん)

つながるな 群れるな それでも絆もて (北区 指示に迷う子)

合格も 自粛ばかりの 新生活 (中央区 みっちゃん)

ニューライフ 出ない会わない 家こもる (不明 家中熊太郎)

顔半分 かくれて美人 新生活 (中央区 フィッシャーマン)

オンライン 使いこなすに ひと苦労 (東区 ウメコ)

新生活 リモート前の 部屋掃除 (北区 北区のいっ)

新生活 コロナとともに 生きる道 (東区 エリちゃん)

次号のお題は6月にあいぽーと窓口にて発表致します。詳しくはあいぽーとまで。